令和　　年　　月　　日

主治医先生　御侍史

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

セ　ン　タ　ー　長　　　成　田　　一　衛

**体力測定の可否判断および「医療情報提供書」の作成について（依頼）**

先生におかれましては、ますます御健勝のことと拝察申し上げます。

　さて、貴院にて治療中の（　　　　　　　　）様が、当センターの「競技力向上支援　体力測定」（以下測定）への参加を希望されました。

測定では、利用者に、体温、血圧、心電図、呼吸機能検査、尿及び血液検査、医師による問診・診察等のメディカルチェックを行い、その結果に基づいて、体力測定及び競技力向上のための指導を行っております。

つきましては、先生から「体力測定(運動負荷テストを含む)」の「可否あるいは条件付可」について、判断いただくとともに、体力測定実施上の留意事項等を別添の「医療情報提供書」にて御教示いただき、本人にお渡しくださるようお願い申し上げます。（心肺機能の状況につきましては、改めて検査をお願いするものではありませんので、現在の状況をご記入ください。）

担当：三浦（体力測定）

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

(指定管理者(公財)新潟県スポーツ協会)

〒950-0933　新潟市中央区清五郎67-12（デンカビッグスワンスタジアム内）

TEL　025-287-8806　　FAX　025-287-8807

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

「体 力 測 定」事業　**実施負荷試験説明**

**１　事業目的**

スポーツ競技力向上のためには、選手の長所を伸ばし、短所を克服する効果的なトレーニングが必要です。体力測定は、様々な測定から選手の体力を知ることができ、この結果から効果的なトレーニングを計画できます。

**２　検査項目**　以下の項目を1日で実施します。

|  |  |
| --- | --- |
| 医学検査医師診察 | 血液検査、尿検査、血圧・脈拍測定、肺（呼吸）機能検査、安静時心電図検査や形態計測などの様々な医学検査を行ってから、医師の診察によって当日の体力測定ができるかどうかを判断します。 |
| ◇基礎体力測定 | 握力、背筋力、垂直とび、上体おこし、長座体前屈、全身反応時間など、文部科学省の新体力テストの項目もある基礎的な測定です。 | 脚筋力 |
| ◇脚筋力測定 | 等速性膝関節伸展屈曲筋力を、180deg/sec3回、60deg/sec3回測定します（右図）。 |
| ◇ハイパワー測定 | 瞬発力を測定します。10秒間全力（高負荷）の自転車駆動運動を３回行います。 |  |
| ◇ミドルパワー測定（◇間欠的パワー測定に選択変更可能） | ミドルパワー測定：筋持久力を測定します。40秒間全力の自転車駆動運動を１回行います。400ｍ走のような非常に高負荷運動となります。（間欠的パワー測定：瞬発力を繰り返す能力を測定します。５秒間全力の自転車駆動運動を20秒間の休憩をはさんで１0回行います。） | MiddlePower |
| ◇ローパワー測定（◇乳酸性作業閾値測定：追加測定） | LowPower2全身持久力を測定します。ランニングベルト（トレッドミル）の上で速度と斜度（登り）を2分毎に漸増し、呼吸代謝装置を用いて呼気ガスによる最大酸素摂取量測定します。乳酸性作業閾値測定は、トレッドミルの上で一定速度のランニングを3分行った後、指尖採血による血中乳酸濃度を測定します。漸次負荷を増加し、計4回測定します。（続けて最大酸素摂取量測定を測定します。） |

**新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター**

（指定管理者　公益財団法人新潟県スポーツ協会）

〒950-0933 新潟市中央区清五郎67番地12

ＴＥＬ ０２５（２８７）８８０６

ＦＡＸ ０２５（２８７）８８０７

代表E-mail info@ken-supo.jp

ＵＲＬ <http://www.ken-supo.jp>

※休館日　祝日を除く毎週月曜日と年末年始

